

清流ニュース

発行所
八王子市子安町1-22-25
清流寺
清流ニュース編集室
電話(042)646-0287(代)
FAX(042)644-1164
<http://seiryuji.jp.org/>

令和四年度総祈願

本年度教化誓願達成・学徒一名増加
日堯上人五ヶ年報恩御奉公・寺内境内修復御有志奉納成就
人と未来を繋げる御奉公推進之御願
積極的御法門聴聞励まし声かけ助行・御利益感得口唱実践

本年度 門祖会奉修期日を三月六日に延期

既に、ご披露のとおり、寺内感染や、政府の「まん延防止対策」の方針をうけ、二月二十日奉修予定であつた本年度の門祖会を左記の日程にて奉修させていただきました。

記

三月六日 十時三十分 開式

門祖曰隆大聖人御開山会式

奉修導師 当山住職 長谷川清治 化主

晴天祈願

三月一日～五日（一）は御総講に併修

六時～八時

三月の御總講日	一日十時	御修行日
七日十時	十時	バースデー総講
十三日十時	十時	高祖御命日
十七日十時	十時	開導御命日
廿五日十時	十時	門祖御命日
廿四日十時	十時	高祖御遠夜
廿六日十時	十時	開導御遠夜
廿四日十時	十時	門祖御遠夜
廿四日十時	十時	歎尊御命日

特別行事	春季彼岸会総回向
会議	本寺廿一日十時
一日御総講後	別院廿四日十時
廿一日午後一時	役中会議
廿五日御総講後	ブロック長会議

同帰亭要語録

すべて御弘通の為

法華経の故に罵詈毀謗せられて刀杖を加へられ、流罪せられたるを以て、大聖の臂を焼き、髄をくだき、頭をはねられたるになぞらへんと思ふ。是れ一の悦びなり。

(四恩抄423)

お祖師様が法華経の弘通をはじめられたのが卅二歳の御時。四十歳のときに伊豆の流罪という法難に遭われたのであるけれども、これらの人々は自分の身を苦しめるのが即ち仏恩に報ずる所以であると思つて、却つて之を喜ばれたのであります。其らの例を思ふとその間、多くの人に笑はれていたのも、師子尊者の安らかな死というのも、多くの人々

北条執権の計らいとして配流の身となられたのであります。昔から仏の正法を弘むる為に種々の困苦を冒した人、或いは迫害に遭つた人も少なくないけれども、これらの人々は自分の身を苦しめるのが即ち仏恩に報ずる所以であると思つて、却つて之を喜ばれたのであります。其らの例を思ふとその間、多くの人に笑はれていたのも、師子尊者の安らかな死というのも、多くの人々

づ薬王菩薩の話があります。菩薩は日月灯明仏の教えをうけて菩薩行を成就したので、その仏の恩に報いるようにさせて頂かなければならぬといふわけで、仏の塔の前で自らの臂を焼いてその光明を捧げて供養したということです。

「汝ハ生死を離レタト自称シテイルガ、果シテ生死ヲ離レタ身デアルナラバ、我ニ汝ノ首ヲ施スコトヲ惜シマヌカ。」と問いかけると、尊者は即座に答えた。「何ゾ惜シマン」と、

お互いの御信者は、一拳手、

次長・壮年会指導	蓑田日解 導師 (久遠寺)
教育部・法人部	高野泰信 化主 (常住寺)
教養部	長谷川清泊 化主 (清流寺)
弘通部・広報部	寺本声説 化主 (光隆寺)
広報部・青年会指導講師	河野彰勲 講師 (遠妙寺)
弘通部・婦人会指導講師	本庄序開 講師 (清流寺)
総務部・薰化会指導講師	柴田教泉 講師 (妙泉寺)
財務部	河野彰勲 講師 (遠妙寺)
財務部	別宮裕氏 (柴田教泉 講師)
三月二日（水）元八王子教区	三日（木）八王子西教区
四日（金）八王子東教区	五日（土）八王子南北教区
三月二日（水）元八王子教区	三月二日（水）元八王子教区
四日（金）八王子東教区	四日（金）八王子西教区
五日（土）八王子南北教区	五日（土）八王子南北教区
本年は、高祖ご降誕八百年慶讃ご奉公の最終年度、日堯上人御三回忌の報恩ご奉公としても教化達成がなによりお慶び下さるご奉公と心得て精進させていただきましょう。	本年は、高祖ご降誕八百年慶讃ご奉公の最終年度、日堯上人御三回忌の報恩ご奉公としても教化達成がなによりお慶び下さるご奉公と心得て精進させていただきましょう。
三月朝参詣強調週間	三月朝参詣強調週間
二日～五日	二日～五日
第一、第二、第三ブロック	第一、第二、第三ブロック
元八・八西・八東・八南北教区	元八・八西・八東・八南北教区
東京中央布教区	東京中央布教区
第三十一期役員ご披露	第三十一期役員ご披露
布教区長 加藤日感 導師	布教区長 加藤日感 導師